



片づけを考える

○「お得」と自分のタイミング

今年は、秋の心地よさを感じる時間がなく、夏が行ったり来たりしているうちに冬が来てしまった!?そんな季節の移り方でした。

毎年のことながら、あっという間に12月を迎えてしまう気がします。街のあちらこちらではすでに、手を変え品を変えでのクリスマス&年末、年始商戦が始まっていますね。



セールでは、売り手側の作戦のひとつとして、「お得」が使われています。値段を下げたり、まとめ買いでの値引きをしたり、また、ポイントの加算率を上げることなどでも、「今ならお得に買える物できる」をアピールしてくるのです。

モノに関して言えば、この「お得」はこちら側の買いたいタイミングと違ってしまうと、逆に無駄を出してしまいます。

家にあるモノの種類と数、使い切る時間（または、使用の頻度）などを把握した上で、欲しい時に「お得」なモノを買えれば、それが本当に賢い買い方ですが、

家にまだ、使い切れていないモノがあるのに買ってしまえば、それを保管する場所が要ります。保管場所が安定しないモノが増えれば、管理にまで気が回らず、食品など賞味期限切れになることもあります。服などは着る機会がないうちに流行から遠ざかってしまうこともあるでしょう。

売り手側のタイミングに乗って却って「損」をしているのです。

こうして「お得」は、使い切れないモノが家に入ってきてモノが増えしまう原因にもなりますが、手放し時を逃してモノが家に居座ってしまう原因にもなります。



最近では要らないモノを比較的簡単にお金にできる様になりましたが、ここでも少しでも高く売って「お得」をしようと考えたら、思った売値がつくまで、長い時間モノを抱え込んでしまいます。こちら側の売りたいタイミングで上手く進めていかないと要らないモノに無期限で場所を取られます。

モノの売り買いは、自分のタイミングを優先に行きたいですね。それには、多くの「お得」を求め過ぎないことです。

先日、テレビ番組で安売りやまとめ買いで余らせた食材を工夫して使い切る方法を放送していました。すると、ゲストのひとりが「まず、余分を買わない様にするのが大切。余らせた食品の使い切りの工夫も料理に慣れていない人には難しいと思う」とコメントしていて、買い過ぎの核心についていると思いました。

つい、損をしたくないから、得を求めてしまいますが、「得」を逃してしまったとしても、「損」しなかったらOK。

そんな気持ちでいたいですね。



朱夏らいふ
森 由香 (もり ゆか)

- 整理収納コンサルタント
- 整理収納アドバイザー認定講座講師
- 企業内整理収納マネージャー
- 整理収納教育士
- ファイリングデザイナー(1級)
- 整理収納アドバイザー
- ルームスタイリスト(1級)

出張セミナーのご案内

- 一般向け 「ポイントを知って始める基本の整理収納」
「シニア世代の家の片づけ方」
「捨てられない人の整理術」
- PTA 研修 「片づけ上手な子にする為にお母さんが知る整理収納」
- 企業研修 「5Sから考える職場の整理収納」他

○資格取得講座<整理収納アドバイザー2級認定講座>
ご希望日をお知らせください

整理収納全般の内容でお受けします。
ご予算等お気軽にご相談ください

モノを減らすお手伝いをします

ご自宅やご実家のモノが多くて、片づけが始まらない方にモノを減らすことをメインにした片づけのお手伝いをします。

ぜひ、モノの手放し方のコツをつかんでください。簡単な収納アドバイスも致します。(セミナー受講生徒さん、紹介の方、誕生日、母の日、父の日ギフトに使われる方、料金割引サービス致します)

※(例)通常コース 3時間 9,600円~ お急ぎコース 3時間 15,000円
~ご相談に応じます。詳細はお問い合わせください

<朱夏らいふ>

中国の五行説では、青い春(青春)の次に来る季節は朱い夏(朱夏)です[朱夏らいふ]のネーミングには、人生の朱い夏を頑張る皆さんと暮らし、そして、自分を応援する意味が込められています

朱夏らいふからの片づけ情報をご自身の片づけにご活用ください



ameblo.jp/shukalife/



友だち追加
検索 ID@380 hsyer



Instagram
shuka_life08

発行日：2024年12月1日(日) No.56

編集&発行：朱夏らいふ 森 由香

E-mail：info@shuka-life.com

H P：<https://shuka-life.com>

